

# 令和5年度事業報告

## 事業の概要

令和5年5月に「新型コロナウイルス感染症」の位置付けが5類に移行となったことで、令和4年度のような感染対策を講じてのイベント開催からコロナ禍以前のような制限のない開催となったことから、受託件数増を期待しておりましたが、一般家庭からの依頼が思っていた以上に少なかった上に、冬期間の降雪量が例年に比べて少なかったことも影響したことで、全体では前年度対比減となりました。

一方で、重点目標としておりました会員拡大においては、様々な方策により入会を促進いたしまして、目標値には届かなかったものの新規の入会者が35人と前年度を上回る結果となりました。ただ、退会希望者に対する退会抑制の対応もしてきましたが、「病気」や「家庭の事情」、「加齢」などを理由に退会した会員が半数以上であったことから、引き留めることができなかったことに関しては、大変残念に感じております。

また、令和5年度は高齢者等に向けたデジタル活用支援を目的とした講習会等を開催いたしました。延べ40名の会員より参加していただきました。今後はシルバー人材センターの契約形態の変更に伴う対応や経費削減を踏まえた発送文書等のデジタル化など、センターの運営上デジタルツールの活用が増えていくことから、良い機会になったのではないかと考えております。

1年を通して仙北市をはじめとする関係機関のご指導、ご協力のもと、事業を運営できたことに厚く感謝申し上げます。また、地域の皆さまのご理解により就業機会を確保できたことに対しても厚く御礼申し上げます。令和5年度の事業概要といたします。

以下、令和5年度の事業成果並びに事項ごとの報告をいたします。

	前年度比	(目標値)
会員数	295人(100.3%)	320人
新規入会会員数	35人(120.6%)	40人
受託件数	1,031件(91.5%)	1,200件
就業延人員	20,127人日(99.9%)	25,000人日
契約金額	103,074,698円(103.9%)	105,000,000円
就業率	84.4%(0.7%増)	98%以上

## 1. 普及啓発活動の推進

会報シルバー「きたうら」を8月に全戸配布し、広域的な就業機会の確保を目的としたリーフレット等を活用した地域に対するPRとして、仙北市が発行している広報紙にセンターの案内チラシを折り込んでの全戸配布や発注促進、会員募集の記事を掲載して普及啓発に努めました。

また、役職員による活動としてスーパーの店舗前にてリーフレット等の配布を実施し、仙北市主催の文化祭に於いては、会員の作品を展示しながら、案内チラシなどによりPRしたほか、ホームページを定期的に更新しながら当センターの情報を発信いたしまして、令和5年度のアクセス数は8,975件となりまして、月平均で747.9件でありました。

## 2. 新規就業開拓と会員の加入促進

新規就業開拓のテーマである“会員一人一開拓”を掲げて、新規就業先の開拓を推進し、会員の加入促進につきましては“会員一人がひとりを紹介”を合言葉に会員の口コミ等による入会促進を実施いたしまして、3人の会員より紹介いただき、新規に3人の方々が入会いたしました。

更に、2月を除き月1回の入会説明会を開催したほか、ハローワークの協力による相談窓口には13人の相談者があり、その内5人が入会いたしました。

## 3. ボランティア活動の実施

角館、田沢湖、西木の3地区でそれぞれ計画し、落合運動公園周辺の植木の剪定作業と、仙北市民会館の駐車場並びに施設周辺の除草及び清掃作業のほか、にしき園敷地内の植木等の冬囲い作業を実施いたしました。

結果、参加会員数としては全体で25名となり、前年度より5名多い参加となりました。

## 4. 安全・適正就業の推進

日頃から安全・適正就業に対する意識付けを図り、就業中及び就業途上における事故の未然防止と会員が安全で適正な就業を推進する為、安全・適正就業委員会を年3回開催いたしました。

また、委員による就業現場パトロールに関しましては就業現場15か所を巡回したほか、事務局職員によるパトロールとして年間319か所を巡回いたしました。

その他、安全だよりを7月と11月の年2回発行いたしまして、安全対策の徹底と事故防止の周知に努めたところであります。

結果、令和5年度は10月30日に発生した草刈り機械での飛び石による物損事故1件に留まりまして、会員一人ひとりが「安全は全てに最優先」を念頭に安全就業を心掛けていただいた結果であると考えております。

## 5. 技能講習会の開催

令和5年度に開催した講習会といたしましては、県シ連主催の高齢者活躍人材確保育成事業による「刈払機講習」を開催したほか、会員と一般市民を対象に後継者育成を目的とした「障子張り講習会」を開催いたしまして、会員2名、一般市民2名の参加となりましたが、一般市民2名の方々は新規に入会していただきました。

また、デジタル活用支援に関する講習会といたしまして、「スマホ教室」を開催したほか、フォローアップ窓口を開設いたしましてスマートフォン操作に関する参加者のスキルアップを支援する対応をいたしました。

## 6. 有料職業紹介事業の推進

職業安定法の特例に基づき実施可能な事業ではありますが、有料職業紹介事業を活用するべく求人や求職がなかった為、職業紹介事業での対応はありませんでした。

## 7. シルバー派遣事業の実施

令和5年度も高年齢者が適正に就業する為の選択肢のひとつとして、雇用関係と判断される内容の依頼などに対して派遣という形で対応いたしました。

実績といたしましては24件の派遣先と36件の契約を取り交わし、54人の会員を派遣いたしまして23,275,238円の契約金額となりまして、前年度対比増となりました。

	令和5年度	令和4年度	増減
受注件数	36件	30件	+6件
派遣会員数	54人	52人	+2人
就業延人員	4,709人日	4,409人日	+300人日
契約金額	23,275,238円	21,554,251円	+1,720,987円